

# 国労のために奮闘してきた

# 国鉄新潟

NO.556

発行  
2005年12月3日  
国鉄労働組合  
新潟地方本部  
発行所  
守橋ス仁碓  
編纂部  
教宣部

## 加筆 退職者送別会

11/27  
新潟市  
東映ホテル



送別会は、石川組織部長のあいさつではじまりました。退職者の出席は五名、支部・分会代表や地本含めて二五名の出席でした。



地方本部退職者送別会が十一月二十七日一二時より、新潟市の東映ホテルで開催されました。今年は一三名の方々が退職されました。



地本を代表して、守橋委員長は『長い鉄道人生、全力をそそいで国労のために奮闘してきたことについて感謝の言葉を送ります。十九年目の国鉄闘争、この大きな闘いに、歴史的闘いに身をとうじてきた。今後に生かしていただきたい。鉄道人生や国労から卒業しお別れするが今後は共通の課題について一緒に闘っていただきたい。身体を大切にしてください。身体を大切にしてください。』とあいさつがありました。

### 身体を大切に 今後も一緒に

守橋委員長



安心して生活できる

社会をめざす

退職者組合新潟地連  
牛木事務局長

つづいて来賓で出席の退職者組合新潟地方連合会、事務局長の牛木利雄さんから『青年部当時、いろんな闘争と一緒に闘った人が退職されることになった。その当時のことを思い出している。仲間と共に国労の中で問題を解決してきた。国労は退職しても一緒に運動を進めてきている。現在、一三〇〇名の組織。二〇〇七年、もっとも高齢化が進む。安心して生活できる社



会をめざす。ご協力を。現職についても、さらに団結の強化を。退職される方も長生きしてください。』とあいさつがありました。



# 長い間「国鉄新潟」を応援してくだ



11000名

加入組織率

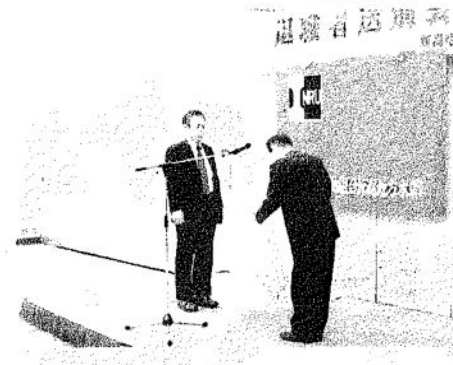
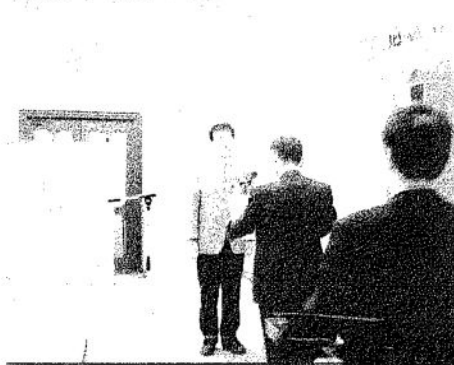
交通共済新潟事業部

高橋所長

高橋信人所長から『共済の年齢構成が高い。退職されても引き続き加入しているが国労だけでは活動や加入されていない。退職者組合が全体を把握している。日常の世話役活動をしているから加入率が高く新潟は全国でトップ。引き続き世話役活動を』とあいさつがありました。

来賓あいさつの後、退職者の紹介と守橋委員長から、賞状授与及び記念品の贈呈が行なわれました。  
加藤副委員長から乾杯で第二部がはじまり、退職者からのあいさつや各支部・分会からの激励の言葉がありました。

酒が入ると昔の思い出話など盛り上がりました。二時間あまりの短い時間でしたが四〇年あまりの鉄道人生が思い出されたのではないのでしょうか。  
最後は、国鉄労働組合を全体で肩を組みながら歌いました。そして、守橋委員長の団結がんばろうで閉会しました。



## 2005年度退職者名簿

酒田支部 酒田運輸区分会	高橋健吾
酒田運輸区分会	庄司信夫
新潟支部 新潟操車場分会	石井照秀
新津運輸区分会	吉崎 勝
新潟操車場分会	倉田健司
新津駅連合分会	植本勝徳
新幹線第一運輸所分会	赤川 輝
新潟工務分会	松村 隆
中越支部 上越線運輸分会	佐藤憲吉
長岡工務分会	安田武至
長岡駅連合分会	有本 茂
南魚沼分会	廣田健徳
長岡駅連合分会	豊島 勲



### 「国鉄新潟」No. 554号の訂正について

11月16日の県労連要請行動で～（新潟県に対しての要請）

- ① 3月ダイヤで、大糸線は『平岩駅止まりが南小谷駅までのびた』と訂正をお願いします。
- ② 大糸線で電化されて無い区間は『糸魚川駅～南小谷駅』に訂正をお願いします。